

令和 7 年度第 2 回備中支部司書部会研修会議事録

【日時】 令和 7 年 7 月 3 日（木） 15：30～16：50

【場所】 岡山県立図書館 サークル活動室 【参加者】 24 名

1 協議・連絡 15：30～15：50

(1) 以下の通り、担当者からの連絡があった。

・高教研事務局（倉敷工業） ※発言は総社より

年度初めにある、備中支部名簿一覧表作成用の調査に回答する際、「職名」の名称が統一されるよう、辞令の通り（例：司書（主事））記入してほしいという意見が、備中支部の総会で出された。

・ネット研（総社） なし

・SLA 司書部会理事（倉敷南） ※発言は総社より

R8 年度の研究協議会（岡山大会）について、運営は岡山・備前、発表は備中・岡山。午前総会・午後分科会、発表スケジュールなど詳細は未定。12 月に実行委員会があるため、それまでには発表者と発表題（案）を決定しておく必要がある。

①7/30 のオンライン研修会（美作大会）の申し込み・委任状の提出がまだの人は申し込み・提出を行うこと。明日 7/4 締め切り。

② R10 年度の研究協議会（倉敷大会）について、予算が減っており会場費の確保が難しいこと、正規職員数が減っていることなどから、半日開催で理事会に提出したいが、備中の意見はどうか？

→半日開催で理事会にあげてよい。その場合発表が減るのか、全体会が短くなるのか、削るなら総会かなどの意見が出た。

・その他 なし

(2) 岡山県学校司書研究協議会（岡山大会）【R8 7 月】の発表について、話し合った。

・発表自体は 1 本で、未確定だが時間は 20 分。発表内容について「A・B・C の 3 つの研修班それぞれで行った取り組みを発表する。取り組み事例の数、まとめ方は各班にまかせ、統一はしない」というのでどうかと庶務から提案があり、その方向で行くことになった。その後、各班にわかれ、事前アンケートで回答していた発表に向けての自校の取り組みをもとに、発表の実践計画と発表者を決めた。

・参考：前回の研修会で出された、発表に向けての取り組みテーマは以下の 4 つ

- 1) 不読者を減らし、来館者を増やすための工夫
- 2) グーグルチャットを活用したサポート校交流 ←フォーム回答なし
- 3) 資料研究 → 授業で活用できるテーマにあったブックリスト作成
- 4) 公共図書館と連携した図書館活動

【発表内容と発表者】

A 班：POP などを用いた本の紹介活動を通じた、不読者を減らし来館者を増やすための工夫を各校で行う。（発表者 倉敷青陵）

B 班：図書委員会活動の取り組みについてまとめる。（発表者 玉島）

C 班：利用を増やすために、使える図書館をめざす（授業、コーナー）、ワークショップ・イベントを行う。（発表者 倉敷工業）

・3 人で発表をまとめるか、発表題をどうするかなどは今後相談していく。